

選考試験 専門記述式問題（学芸員（近現代美術）／近現代美術）

問1 次の（１）～（８）の語句のうちから4つ選び、それぞれ 100 字程度で簡潔に説明しなさい。

※答案用紙には、選んだ語句の番号を明記すること。

- （１）朦朧体
- （２）ジャポニスム
- （３）キュビズム
- （４）脂派
- （５）メタボリズム
- （６）スーパーフラット
- （７）インスタレーション
- （８）メディア芸術

問2 次の①～⑤にあげる団体と呼称について、関連のない人物が含まれているものを 1つ選び、回答用紙に明記しなさい。

- ① バウハウス／ヴァルター・グロピウス ミース・ファン・デル・ローエ ワシリー・カンディンスキー
- ② 白馬会／藤島武二 小林萬吾 高橋由一
- ③ 国画創作協会／小野竹喬 土田麦僊 村上華岳
- ④ 新制作派協会／猪熊弦一郎 小磯良平 脇田和
- ⑤ 昭和 40 年会／会田誠 小沢剛 大岩オスカー

問3 戦後の日本の美術について、200 字程度で説明しなさい。なお、次の中から 5つの語句を選んで文中に含むこと。

東山魁夷 杉山寧 高山辰雄 吉原治良 白髪一雄 今井俊満 日展 日本画滅亡論  
アンフォルメル 具体美術協会

問4 令和2年（2020）に成立した「文化観光\*拠点施設を中核とした地域における文化観光の推進に関する法律」の中で、博物館は重要な役割を果たす施設として位置付けられている。文化観光において博物館はどのような役割を担うことができるか、香川県の地域や文化等の特性をふまえ、あなたの考える具体案（企画案）を 200～300 字程度で説明しなさい。

\*「文化観光」とは、文化資源の観覧や体験活動等を通じて文化についての理解を深めることを目的とする観光のこと

問5

(1) 次の英文を訳しなさい。

著作権の関係により、掲載できません。

出典：Isamu Noguchi 「The Meaning of Akari」 ＊出題者加筆

(2) 次の文章を読んで、①本文の主旨内容を 100 字程度で説明し、②本文の主題について、博物館・美術館の立場に立ち、あなたの意見を 200～300 字程度で述べなさい。

著作権の関係により、掲載できません。

出典：「Mainichi Japan」(July 15, 2024)